



【恩師や来賓らと笑顔で記念撮影】

新春の1月3日、倉岳地区二十歳のつどいが棚底地区コミュニティセンターで行われ、華やかな振り袖や真新しいスーツ姿の新人22名が、家族や恩師らの見守る中、決意を新たに大人の仲間入りをした。

式典では、馬場市長(富山支所長代読)が、他者を思いやる心を磨いて、天草人としての誇りと自信をもって生きて欲しい」と式辞。次に新成人を代表して佐々木さんが「天学のサークルやアルバイトなどを通して一人ですべて来たのではないことに気づいた」などと家族や恩師、周りの人たちへの感謝の言葉と決意を述べられ、鶴戸市議や稲津まちづくり協議会長、倉中3年生時の恩師、茅野先生からお祝いのことが続いた。

式後は、恩師や来賓を交えて記念撮影となり、保護者らは逸る気持ちを抑えて一斉にシャッターを切っていた。そのあと恒例の茶話会が催され、恩師を囲んで新成人一人一人が現在の状況や将来の夢、目標などをハニカミながら発表した。

新成人22名が晴れて大人の仲間入り！

棚底地区振興会報 アイラトビカスラ

棚底地区振興会

倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel 64-3664
fax 63-7544



【恩師の前で現在の状況や将来の夢などを語り合う＝茶話会】

茶話会では、大学や専門学校、社会人としてすでに仕事をしているなど近況を報告した。笠松さんは、天信松島支店に勤めているので、貯金をして欲しい。陸上で最低2種目は妹に勝ちたい」とユーモアを交えて近況や目標を語っていた。



【晴れ着姿で会話が弾む新成人】



【式典前の和やかな会場のようす】



【仮設階段で登りやすくなる箇所】

～棚底城跡に登りやすくなります～

天草戦国ミュージアム建設、棚底城跡土塁・横堀・サイン整備工事を進めています。しかしながら、多くの方々から登り口の足元が悪く、滑りやすいという声をいただいていた。

今般、階段が設置できていなかった部分に新設するとともに、既に設置していた箇所も新品に取り替えることとなりました。景観に配慮し、茶系の着色をしています。史跡への影響を最小限に留めるため、今までの階段と同じ設置方法ではありますが、これによって格段に登りやすくなります。

2月には竣工予定ですので、ぜひお越しください。

(天草市文化課 宮崎)



【残り火を囲んで談笑する地区住民】

松の内が明けない1月4(日)、曙地区では一足早く「おねび」が行われ、午後1時の点火に合わせて門松やしめ縄、鏡モチなどの正月飾りを抱えた地区民が、続々と集まってきた。

昔から、おねびの煙や竹の弾ける音は邪鬼を祓うと云われ、子供達を中心となつて前の年から生木や青竹を準備し、煙や書き初めが天高く上がるのを競いあっていたもんだ。ところが近年は、少子高齢化の影響が子供らの参加が殆どなく、存続が危ぶまれてきた。

おねびで住民同士の親睦を深める!



【点火直後のおねび】

ため、地区の年間行事として守っておられるそう。矢倉が燃え尽きた残り火では、焼いた鏡餅を食べると1年間、健康で過ごせるといふ習わしから無病息災、家内安全などを願って銀紙に包んだ餅を丁寧に焼いておられた。また、燃やした門松は、魔除け(へびが家に入って来ないように)や災いから家を守ってくれるといふ言い伝えもあることから、ほどよく黒焦げになった松を大切に持ち帰られた。

そのあとは、区長さんらが準備された肴やお神酒をいただきながら参加者らは遅くまで談笑。住民同士の親睦を深めた。

振興会部会員必見!

主な行事予定

今月の石垣散策トイレ掃除当番

健康福祉部会 毎週 火、土曜日

倉岳小学校 毎週 木曜日

2月 4日(水)行政相談

2月 7日(土)宝島“天草”づくり講演会

2月 8日(日)衆議院議員選挙

2月25日(水)市・県民税申告日

(予定のため変更になる場合あり)

今月の人口

高齢化率
54.49%

人口動静

	世帯数		人口	
	11月末	12月末	11月末	12月末
浦	256	256(0)	535	534(-1)
棚底	456	457(+1)	931	932(+1)
宮田	413	411(-2)	807	806(-1)
合計	1,125	1,124(-1)	2,273	2,272(-1)